

一般講演 午前の部

開始時間	第1会場		第2会場	
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属
10:00	1	追肥時期が糯性六条大麦系統「関東皮糯99号」の生育・収量・品質特性に及ぼす影響 牧夏海 ¹ ・平将人 ² (¹ 農研機構 中央農業総合研究センター, ² 作物研究所)	14	インド型水稻品種タカナリと日本型品種コシヒカリの個葉光合成特性の解析 —特に葉内のCO ₂ 拡散に注目して— 中西愛 ^{1*} ・青莉紗子 ¹ ・小島安裕 ¹ ・古川航大 ¹ ・大塚千夏子 ¹ ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ ・安達俊輔 ^{1,2} (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 科学技術振興機構さきがけ)
10:15	2	簡易空撮気球を用いた小麦の茎立期および出穂期の生育測定事例 大下泰生 [*] ・牧夏海 [*] ・小島誠 [*] ・木村秀也 [*] ・濱口秀生 [*] ・深山大介 [*] ・建石邦夫 [*] (農研機構 中央農業総合研究センター)	15	多収性インド型水稻品種タカナリの個葉光合成速度の向上に関わる日本型品種コシヒカリに由来する5つのQTL領域の作用機構 青莉紗子 ^{1*} ・安達俊輔 ^{1,2} ・落合隆行 ¹ ・跡部雅史 ¹ ・大塚千夏子 ¹ ・児玉明日香 ¹ ・山本敏央 ³ ・上田忠正 ³ ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 科学技術振興機構さきがけ, ³ 農業生物資源研究所)
10:30	3	高温条件下でのダイズの開花結莢、生育および収量 磯田昭弘 [*] ・段濤 [*] (千葉大学大学院園芸学研究科)	16	テオシントZea nicaraguensisの湛水・還元耐性に関するQTLをトウモロコシF ₁ 品種“ゆめそだち”に導入した耐湿性系統の作出 間野吉郎 [*] ・大森史恵 [*] ・玉置宏之 [*] ・三ツ橋昇平 [*] ・高橋亘 [*] (農研機構 畜産草地研究所)
10:45	4	放射性Cs濃度の異なる土壌および堆肥で栽培したデントコーンにおける乾物重およびCsの体内分配 高橋里佳 [*] ・浅木直美 [*] ・新田洋司 [*] ・塩津文隆 [*] ・小松崎将一 [*] ・安江健 [*] ・西脇淳子 [*] (茨城大学農学部)	17	かん水回数の違いが落花生の収量および品質に及ぼす影響 黒田幸浩 [*] ・福地信彦 [*] (千葉県農林総合研究センター)
11:00	5	近年の特色ある品種や銘柄米における理化学的特性および品質・食味の特徴 新田洋司 [*] ・林里奈 [*] ・浅木直美 [*] ・塩津文隆 [*] (茨城大学農学部)	18	日本における水稻点滴かんがい栽培の可能性 朴相修 ^{1*} ・錦小路浩気 ² ・磯田昭弘 ¹ (¹ 千葉大学大学院園芸学研究科, ² 千葉大学園芸学部)
11:15	6	登熟期の葉の老化を抑制する遺伝子座の推定—コシヒカリ, アケノホシに由来する染色体断片置換系統群(CSSLs)を用いて— 村本奈美 ^{1*} ・安達俊輔 ^{1,2} ・鈴木惟史 ¹ ・鈴木健司 ¹ ・近藤勝彦 ³ ・山本敏央 ⁴ ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 科学技術振興機構さきがけ, ³ 国際農林水産研究センター, ⁴ 農業生物資源研究所)	19	キノアの立ち枯れに関する研究 磯部勝孝 [*] ・肥後昌男 [*] ・鳥越洋一 [*] (日本大学生物資源科学部)
11:30	7	第一染色体長腕側に葉身傾斜角度に関わるQTLをもつ水稻染色体断片置換系統の成長と乾物生産 鈴木佳純 ^{1*} ・安達俊輔 ^{1,2} ・山本敏央 ³ ・上田忠正 ³ ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 科学技術振興機構さきがけ, ³ 農業生物資源研究所)	20	エリアンサスのエネルギー利用システム最適化のための刈取り時期・乾燥時間の検討 金井一成 [*] ・森田茂紀 [*] (東京農業大学農学部)
11:45	8	インド型水稻品種タカナリの第10染色体領域を日本型水稻品種コシヒカリに置換した系統の光合成速度が高くなる要因 大塚千夏子 ^{1*} ・安達俊輔 ^{1,3} ・Owusu-Ansah Beatrice-Joy ¹ ・青莉紗子 ¹ ・小島安裕 ¹ ・中西愛 ¹ ・古川航大 ¹ ・山本敏央 ² ・上田忠正 ² ・大川泰一郎 ¹ ・平沢正 ¹ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 農業生物資源研究所, ³ 科学技術振興機構さきがけ)	21	エリアンサス苗における根長と出液速度の関係に及ぼす地温の影響 新村悠典 [*] ・金井一成 [*] ・森田茂紀 [*] (東京農業大学農学部)